

下水道機構の『新技術情報』 第166号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

一日遅れのメルマガ配信となりましたm(__)m友人の結婚式に出席するため沖縄へ行ってきました。当日の最高気温は27度！会場の前のビーチではまだ泳いでいる人の姿も！日本って広いですね～。今週は東京の紅葉を楽しみたいと思います。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第166号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・11月の技術サロンは当機構企画部長の中島英一郎を講師として開催しました

■機構の動き

- ・今週は、新技術セミナー@大阪会場を開催します

本技術セミナーでは、11/15(土)放送のNHKテレビ「巨大災害 MEGA DISASTER地球大変動の衝撃日本に迫る脅威激化する豪雨」にご出演された京都大学防災研究所 中北英一教授が基調講演を行います！！

※参加申込、まだ間に合います！！→

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/new-tech-seminar/seminar-info>

■Tea Break

- ・旬のさかな（研究第二部 ペンネーム オビータンさんからの投稿です）

■まる子のゆいまーる♪

- ・まる子はお出かけのため、今週はお休みしますm(__)m

■国からの情報

- ・11/21付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション（最新の話です）

●11月の技術サロンは当機構企画部長の中島英一郎を講師として開催しました

今回のテーマは「インドネシアにおける汚水マネジメントの状況」でした。本年9月に当機構に着任し約2月が経過したところですが、それまでJICAにおいてインドネシアに赴任していた際の経験を活かした講演で、まず、インドネシアの国民性と国勢についてから始まり、そういった中でのサニテーションの課題、インドネシアの水サニテーションへの取り組み状況、ジャカルタ汚水マネジメント、専門家としてのタスクという内容でした。

さて、次回のサロンは、12月11日(木) 17:00から18:00。ゲストには独立行政法人 都市再生機構経営企画部投資管理チームリーダー 井上茂治氏をお迎えして「UR都市機構の事業管理(仮)」をテーマに開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております!お申し込みは機構ホームページから→

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

なお、10月に行われた技術サロンの資料を会員サイトに登録しました。会員サイトは、地方公共団体の皆様、出捐団体・賛助会員、学校教育関係の皆様が登録(無料)することにより利用が可能です。

会員登録は→ <http://www.jiwet.or.jp/member-login>

出捐団体・賛助会員の確認→ <http://www.jiwet.or.jp/about/supportingmembers>

。。。。

機構の動き (機構の行事予定です)

。。。

●第60回下水道新技術セミナー テーマ:「局所豪雨等に対する浸水対策技術」

【大阪会場】平成26年11月28日(金)

場 所: 大阪市西区 大阪科学技術センター

時 間: 12:25~15:50(受付:12:00~)

※詳細、申し込みはこちら

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/new-tech-seminar/seminar-info>

○平成26年12月1日(月) 13:30~17:30

行 事: 平成26年度 第3回第2審査証明委員会

場 所: 下水道機構8階 特別会議室

案 件: 平成26年度 建設技術審査証明(下水道技術)の各依頼技術の報告書の審議および質疑応答

○平成26年12月4日(木) 13:30~17:30

行 事: 平成26年度 第3回第5審査証明委員会

場 所: 下水道機構8階 特別会議室

案 件: 平成26年度 建設技術審査証明(下水道技術)の各依頼技術の報告書の審議および質疑応答

。。。。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2014. 11. 21 付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀

=====

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

●G K P 特別フォーラム 竹中平蔵氏による「これからの日本を支える水インフラを考える」のご案内【下水道広報プラットホーム（G K P）】

●平成27年度独立行政法人土木研究所交流研究員の受入れの公募を開始しました

※申込期限：2015年1月16日（金）【独立行政法人土木研究所】

●道頓堀川のさらなる水質浄化にMBR処理水を活用！【大阪市】

●講演会の案内【国土交通省国土技術政策総合研究所】

○国土交通省災害・防災情報 (<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>)

=====

●G K P 特別フォーラム 竹中平蔵氏による「これからの日本を支える水インフラを考える」のご案内【下水道広報プラットホーム（G K P）】

G K P は産業競争力会議民間議員でもある慶應義塾大学教授の竹中平蔵氏をお招きして「日本経済の潮流」についてご講演頂き、これからの我が国の水インフラを考える特別フォーラムを開催することにいたしました。この貴重な機会に是非ふるってご参加ください。

<お申込先・お問合わせ先>：G K P 事務局（日本下水道協会内）

武田・西田 info@gk-p.jp（電話：03-6206-0205／F A X：03-6206-0265）

日 時：2014年12月16日（火）16：00－17：30

場 所：メタウォーター株式会社14階会議室

（東京都千代田区神田須田町一丁目25番地J R神田万世橋ビル）

●平成27年度独立行政法人土木研究所交流研究員の受入れの公募を開始しました

※申込期限：2015年1月16日（金）【独立行政法人土木研究所】

本制度は、国内の他機関に所属する研究者を土木研究所に受け入れる制度です。

土木研究所での研究活動を通じて土木技術に関する指導を行い、研究所で得られた研究成果の普及及び土木技術水準の向上を図ります。また、他の研究機関等との連携により土木技術に関する調査、試験、研究及び開発を実施し、双方の業務の質の向上に資することを目的としています。下水道関係では、リサイクルチーム（津森 上席研究員）が3課題、水質チーム（岡本上席研究員）が3課題について募集しています。

→詳細はこちら

<http://www.pwri.go.jp/jpn/saiyou-ukeire/ukeire.html#02>

●道頓堀川のさらなる水質浄化にMBR処理水を活用！【大阪市】

大阪市では、道頓堀川とそれにつながる東横堀川に流れ込む合流式下水道の越流水対策として、平成 15 年から建設を進めてきた「平成の太閤下水」が今年度供用予定となっており、これにより両河川への下水の直接放流は、10 年に 1 回の大雨でも出なくなり、更なる水質浄化に向けた対策として、大阪市中浜下水処理場で老朽化した設備の更新に併せ、膜分離活性汚泥法（MBR）を導入し、その極めて清澄な処理水を両河川へ導水することで、川底が見えるくらいのきれいな川にしたいと考えています。また、これにより道頓堀川・東横堀川については、都心部には無い環境基準の A 類型の水質を目指します。

→報道はこちら

NHK <http://www3.nhk.or.jp/kansai-news/20141116/3228361.html>

日本経済新聞 http://www.nikkei.com/article/DGXLASHC14H3R_U4A111C1AC8000/

産経 <http://www.sankei.com/west/news/141114/wst1411140070-n1.html>

→記者発表資料はこちら

<http://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/kensetsu/0000287097.html>

●講演会の案内【国土交通省国土技術政策総合研究所】

国土技術政策総合研究所は、平成 26 年 12 月 3 日（水）に東京都港区虎ノ門の日本消防会館（ニッショーホール）において、講演会を開催致します。本講演会では、社会資本分野において、近年のニーズを踏まえた研究成果や調査・研究の動向について、当所の研究部長などが講演を行います。具体的には、近年の土砂災害や水災害などに対して役立つ災害対策や、橋・トンネル等の老朽化に対して役立つ維持管理、下水道における資源・エネルギー回収等最先端の研究紹介を予定しています。さらに、東京都市大学副学長・総合研究所教授の三木千壽教授をお招きして、『社会資本ストックの維持管理にどう立ち向かうか』と題した特別講演を行います。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

◆日時：平成 26 年 12 月 3 日（水）10 時 20 分～18 時 00 分

◆場所：ニッショーホール

（東京都港区虎ノ門 2-9-16）

◆お申し込みは以下よりお願いします。

<http://www.nilim.go.jp/lab/bbg/kouenkai/kouenkai2014/kouenkai2014.htm>

=====

◆【横浜市下水道 BCP 頭上訓練】大災害想定 業務継続計画 14 市町のみ〈11/15 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/kanagawa/news/20141114-0YTNT50401.html>

◆究極リサイクル！下水再生水を給湯の熱源に 堺のイオンモール 市が全国初の取り組み〈11/14 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/west/news/141114/wst1411140048-n1.html>

◆道頓堀川「川底見えるくらいに」 大阪市が浄化計画〈11/15 日本経済新聞〉

http://www.nikkei.com/article/DGXLASHC14H3R_U4A111C1AC8000/

◆鳥取県が素案を説明 第 6 期中海湖沼水質保全計画〈11/15 日本海新聞〉

<http://www.nnn.co.jp/news/141115/20141115005.html>

◆「身近な異変、即情報発信」滋賀県警とエフエム滋賀が協定〈11/16 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/region/news/141116/rgn1411160034-n1.html>

◆鹿沼市が官民共同でバイオマス発電事業〈11/18 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/region/news/141118/rgn1411180087-n1.html>

◆ポンプ場空き地で太陽光発電 泉大津市が「市民共同発電」に参入〈11/18 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/region/news/141119/rgn1411190002-n1.html>

◆秘密兵器は“アメンボ型ロボ” 滋賀・琵琶湖の水環境調査で発進！！ 中央大の研究チーム〈11/18 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/west/news/141118/wst1411180031-n1.html>

◆32年までに耐震化率95%に 新計画で数値目標 埼玉〈11/18 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/region/news/141018/rgn1410180032-n1.html>

◆（112）家庭から始まる水質改善〈11/20 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/miyagi/feature/C0004109/20141119-0YTAT50018.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140410/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140410/seikai6.pdf>
